



議会だより

3月定例会号

令和7年4月25日発行

No.172

こうみ



町のお金はどのように使われます

②

3月議会 ー第1回定例会ー

こんなことが決まりました

④

議案質疑

⑥

一般質問

⑧

町長への申入れ及び回答

⑪

全国町村議会議長賞・編集後記

⑱

土村栄町公園のアセビ

きかせて みんなの夢

みなさんの未来に寄り添うまちに

町のお金はどのように使われます

令和7年度主な重点事業

総務費

●防災行政無線更新事業（継続）

1億4,000万円

令和6年度に引き続き、新デジタル方式（QPSK方式）に対応した機器へ更新が行われます。今年度は各戸の受信機が更新されます。

総務費

●小海駅周辺活性化事業（継続）

2,335万円

小海駅及びアルルについて、多世代が交流できる施設となるよう活用が進められます。

民生費

●児童館増築事業

2億9,870万円

これからの子供たちの健やかな成長を支える安全で安心な居場所となるよう、児童館の大規模増築工事が行われます。

民生費

●在宅育児応援支援事業（新規）

240万円

生後8週間～満3歳に達するまでの幼児の育児を在宅で行っている保護者に対して、経済的な支援を目的に、1人当たり月額2万円が支給されます。

衛生費

●各種予防接種事業

2,458万円

乳幼児から高齢者までの各種予防接種が行われます。带状疱疹予防接種が定期接種となります。

農林水産費

●ワイン用ブドウ産地形成事業

1,222万円

ワインが小海町の特産品となるよう、ブドウの産地化を目指す取り組みが行われます。

商工費

●セルフオーダーシステム導入事業（新規）

454万円

八峰の湯の集客向上及び職員の人材不足等に対応するため、セルフオーダーシステムが導入されます。

土木費

●都市公園整備事業

1,760万円

都市公園の整備に向けた基本設計及び開発行為許可申請の手続き等が行われます。

消防費

●防火水槽設置事業

900万円

宿渡区の防火水槽について、新設及び撤去が行われます。

教育費

●総合グラウンド整備事業

660万円

総合グラウンド利用者の安全確保と利便性向上のため、整備工事が行われます。

主な歳入予算額

町税

町民税や固定資産税等の税金

5億9,015万円

構成割合(12.0%)

地方交付税

行政運営に国から交付されるお金

20億1,550万円

構成割合(41.0%)

国・県支出金

国・県が負担するお金

6億2,870万円

構成割合(12.8%)

町債（町の借金）

主に建設事業に充てるために借り入れるお金

5億4,540万円

構成割合(11.1%)

令和7年度一般会計当初予算 49億1,900万円
前年度対比11.2%増

■一般会計（賛成多数で可決）

内訳	令和7年度 当初予算	構成割合 (%)	対前年度当初予算	
			増減額	増減率(%)
一般会計総額	49億1,900万円	100	4億9,400万円	11.2
・議会費	7,311万円	1.5	693万円	10.5
・総務費	9億5,835万円	19.5	3,511万円	3.8
・民生費	13億1,215万円	26.7	3億7,323万円	39.8
・衛生費	3億8,027万円	7.7	79万円	0.2
・農林水産費	1億9,849万円	4.0	△2,134万円	△9.7
・商工費	4億3,559万円	8.9	3,086万円	7.6
・土木費	3億6,687万円	7.5	3,121万円	9.3
・消防費	2億805万円	4.2	1,990万円	10.6
・教育費	5億1,310万円	10.4	2,360万円	4.8
・災害復旧費	900万円	0.2	—	—
・公債費	4億5,902万円	9.3	△629万円	△1.4
・予備費	500万円	0.1	—	—

■特別会計（全員賛成で可決）

会計名	令和7年度 当初予算	対前年度当初予算	
		増減額	増減率(%)
国民健康保険	5億1,954万円	254万円	0.5
介護保険	7億2,719万円	1,059万円	1.5
後期高齢者医療	9,415万円	385万円	4.3
簡易水道事業 (収益的収入)	9,555万円	△71万円	△0.7

令和7年第1回定例会が3月5日から3月19日までの15日間の会期で開催されました。令和7年度当初予算については2日間にわたる予算決算常任委員会でも慎重審査を行いました。

こんなことが決まりました

人事案2件、事件案2件、条例案12件、当初予算案5件、補正予算案2件、陳情2件、追加議案として発議2件の合計27件で審議が行われ、陳情を除くすべての案件が可決・同意されました。
一般質問は、8名の議員により行われ、町の考えをいただきました。

令和6年度一般会計補正予算（第7号）賛成多数で可決

2,255万円を減額 総額48億329万円

【歳出の主なもの】

- 総務費 △3,414万円
- 衛生費 △1,219万円
- 農林水産費 △2,569万円
- 土木費 △2,705万円
- 予備費 7,749万円

【財源の主なもの】

- 地方消費税交付金 1,646万円
- 地方交付税 3,347万円
- 財産収入 △1,725万円
- 繰入金 △2,080万円
- 町債 △4,880万円

令和6年度特別会計補正予算 全員賛成で可決

介護保険事業特別会計（第4号） 1,660万円を減額 総額7億2,720万円



人事案

固定資産評価審査委員会委員の選任同意について

中島厚一氏（馬流元町）が全員賛成で同意されました。

小海町教育委員会委員の任命同意について

宿岩榮子氏（大畑）が全員賛成で同意されました。

事件議決

財産の取得に関する変更について

小型動力ポンプ付積載車の納期を変更するものです。

小海町憩うまちこうみ事業施設指定管理者の指定について

憩うまちこうみ事業施設の指定管理者として、株式会社MIYAMOTOを指定するものです。

条例改正

番号法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

国の法律の一部改正に伴い、各条例の条項ずれ等を改正するものです。

こども課設置に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について

令和7年4月1日から教育委員会にこども課を新設し、関係条例を改正するものです。

職員勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

国の法律の改正に伴い、子の年齢に応じた柔軟な働き方を実現するための措置の拡充と、介護離職防止のための仕事と介護の両立支援制度を強化するための改正です。

一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例について

給与表の改正及び各種手当の見直しによる改正です。

小海町積立金条例の一部を改正する条例について

新たに積立金条例に追加し、中部横断自動車道に関連する事業の財源を確保するものです。

小海町公民館の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例について

小海町高原美術館条例の一部を改正する条例について

議員発議

小海町議会の個人情報保護に関する条例の一部を改正する条例について

国の法律改正により、所要の改正を行うものです。

選択的夫婦別姓制度を導入せず、旧姓の通称使用の法制化を求める意見書の提出について

賛成多数で可決し、関係機関に意見書を提出しました。

3月議会第1回定例会で

任用職員とすることができると認め、対応の柔軟性を加味した改正です。

小海町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

国の基準の改正に伴い、保育の内容に関する支援及び代替保育についての連携協力項目の変更と経過措置の期間を延長する改正です。

小海町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について

国の基準の改正に伴い、保育の内容に関する支援及び代替保育についての連携協力項目の変更と経過措置の期間を延長する改正等を行うものです。

小海町防災会議条例の一部を改正する条例について

小海町防災会議を円滑に実行するため、委員の追加と定数の変更について所要の改正を行うものです。

小海町消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について

一般職の職員の給与に関する法

陳情

●国保制度の改善を求める陳情書

陳情者 佐久地区社会保障推進協議会
代表委員 林 春二 他5名
趣旨採択となりました。

●女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情書

陳情者 佐久地区平和・人権環境労働組合
議長 井出 典男
長野県憲法擁護連合
代表委員 松澤 佳子
継続審査となりました。

第1回定例会で賛否が分かれた議案

（委員長報告に対しての賛否）

（○は賛成 ×は反対）

（議員氏名）	有坂 辰六	篠原 伸男	小池 捨吉	品田 宗久	井出 幸実	的埜 美香子	渡邊 晃子	井出 和人	篠原 哲雄	鷹野 文則	黒澤 敦史
（議案名簿）											
令和7年度小海町一般会計予算について											
令和6年度小海町一般会計補正予算（第7号）について											
国保制度の改善を求める陳情書（趣旨採択）											
女性差別撤廃条約選択議定書の速やかな批准を求める陳情（継続審査）											
選択的夫婦別姓制度を導入せず、旧姓の通称使用の法制化を求める意見書の提出について											

議案質疑

憩うまちこうみ事業施設指定管理者の指定

施設の管理だけなのか。運営はどうなるのか？

施設の管理のみで、運営は引き続き協議会が行います。

こども課設置に伴う関係条例の整理

こども課設置に伴い職員の配置はどうなるのか？

保育所が教育委員会の管轄に配置されます。

積立金条例の一部改正

中部横断自動車道の整備関連基金とは？

中部横断自動車道の建設にあたり、町で整備する事業の財源確保のために積立をしていきます。

令和7年度一般会計予算

固定資産税はもっと増収になると思わ

れるが？

住宅は減免があるため、それほど増収とはなりません。

八峰の湯の入浴料は増えているが入湯税が増えていないのは？

入湯税については前年並みに計上させていた

できました。

地方交付税の留保額が大きく減った。予算規模が大きすぎるのではないのか？

実施していかなければならない事業のための予算組みをした結果です。

高岩本間線支線2号の予算は道路用地購入だけで工事はしないのか？

工事につきましては補正を考えております。

区防災マップがまだない地区はいくつあるか？

馬流区と溝の原区のみです。

宿渡の防火水槽の新設にあたって既存の水槽を壊す理由は？

土地所有者からの申入れにより、撤去するものです。

中学校の部活動地域移行の内容は。親の負担軽減の考えは？

休日で40回を予定しています。JRを利用した場合には運賃を支給しています。

就学援助費・特別支援の教育就学奨励費の対象者の拡充は？

就学支援費については激変緩和措置をとっています。

副町長の人件費は計上しないのか？

時機を見てお願いするつもりです。

令和6年度一般会計補正予算（第5号）関係

公園整備事業の繰越理由は？

都市公園として整備する方針に変えたことで、費用対効果の算定に時間を要しているためです。

町営住宅使用料の減少理由は？

今現在の入居状況により積算しております。

小海高校スクールバスの負担金増額理由は？

バスが増便となるためです。

防犯カメラは何台設置予定か？

2台です。区の要望により設置してまいります。

空き家関係で募集している協力隊はどういうことに携わるのか？

空き家で食用花の栽培を行う協力隊を募集しています。

地域活性化活動支援金はどうなったのか？

社会教育費へ計上しました。

豊昇園・塩名田苑への支援とは？

経営状況が赤字であるため、法人化をするまで負担するという内容です。

町営バスの運行管理費の増額理由は？

会計年度任用職員の昇給等による人件費が増額するためです。

ソバや鞍掛豆の在庫管理はどのようにしているのか？

旧高根保育園で保管をし、加工品等含めてきちんと在庫管理しています。

財産売却収入の内容は？

馬流地区の水路の払下げになります。

八峰の湯の食堂収入はプラス補正だが、売店収入は補正しないのか？

補正しません。

地域おこし協力隊起業支援補助金の皆減理由は？

令和6年度中に該当するものが無かったためです。

各常任委員会からの要望

総務産業常任委員会からの要望

●中部横断自動車道整備関連基金の設置については、今後積立を行っていく中で町民の意見を聞く場を設け、事業内容を見極めるとともに、目標額を設定するなど基金の内容を明確にされたい。

○町長
中部横断自動車道整備関連基金の設置につきましては、今後計画が示される過程におきまして、町民の皆様が構成員となる協議会等を立ち上げ、ご意見を集約しながら事業内容を決定し、併せて基金の目標額等も決定してまいります。

ワイン用ブドウの試験栽培はいつまで行うのか？

期限を決めず引き続き試験を行っていきます。

遊休農地対策事業とは？

ワイン用ブドウ栽培のための薬品代等になります。

土地改良事業の小海原とは同じ管路のことか？

事業は2つに分かれておりますが、同じ畑か

るのか？

林政アドバイザーは引き続き派遣されるのか？

新しく個人事業主の方へ委託します。

森林経営管理事業業務委託とは？

個人が所有する山林の意向調査を行います。

八峰の湯のセルフオーダーシステムの導入メリットは？

将来の人材不足に対応するためです。

除融雪業者が出動するための指示はどうなっているか？

全体会議にて基準の取り決めをしております。

林道費の減額補正理由は？

工法等の変更により工事費が減額となったためです。

松原湖高原観光交流センター運営費の広告宣伝費の増額理由は？

野辺山が舞台となる映画の放映に合わせて宣伝をするためです。

八峰の湯の食堂の原材料費の補正はないのか？

適正な在庫管理等によって補正はありません。

予算決算常任委員会からの要望

●小海町在宅育児世帯応援事業の実施に当たり、在宅育児支援を推奨するのではなく、保育所としては、いつでも受け入れられる体制にあることも併せて周知されたい。

○町長
在宅育児世帯応援事業の実施に当たりましては、入所を希望する児童の受け入れは、今までと同様にできるような広報をすることともに、保育所の受け入れ体制を十分に整えてまいります。

●児童館改築後の利用について、利用する子どもと保護者の声を聞き、今後の児童館運営を

したい。

○町長
児童館改築後の利用につきましては、現在利用している児童、保護者の声、また今後利用することとなる皆様の声を聞き、子供たちの安心安全な居場所作りに努めてまいります。

議案質疑

公園整備事業の繰越理由は？

都市公園として整備する方針に変えたことで、費用対効果の算定に時間を要しているためです。

令和6年度一般会計補正予算（第5号）関係

公園整備事業の繰越理由は？

都市公園として整備する方針に変えたことで、費用対効果の算定に時間を要しているためです。

問 タクシー代替運行 不安の声にどう応えるか

答 町長 解決に向けての努力は惜しみません



わたなべ あきこ
渡邊 晃子議員

問 組織の編成（こども課設置）についてなぜ行うのか。

総務課長 子育て支援課と教育委員会の義務教育係を統合するもの。幼児期から中学生まで、これまでよりも相談や支援体制を充実させ、より包括的なサポート体制を構築する。こども家庭センター設置に向かっての段階的な対応。

問 義務教育係が一人。就学支援や不登校対応など大変だと思いが改善されるのか。保

健係や社会福祉係との連携が肝だと思うか。

教育長 指導主事の先生を経験された方と、重層的に業務を行っている現状。保育園と学校の部分が非常に難しい。その部分の調整に入っております。その部分に、保健・福祉を同調して進めていく。

子育てに関するアンケート、小学生へのアンケートについて 受止めは

子育て支援課長 土日、祝日子どもをみてもらえる環境が

町民課長 子ども達の通学・通園に対して、安全で快適な交通手段の提供を最優先事項で考えている。安全対策が課題となってきたが、様々な課題を解決しながら、最適な交通体系を構築するというところで、交通政策審議会でも議論をして頂きながら、コストではなく利用者を最優先とした体制を考えて行きたい。



問 タクシー代替運行するなかで、電話することがハードルの高い障がい者の方や、随分待たされるといふ不安の声にどう応えるか。

町民課長 別の手段も構築していかなければいけないのではと考えています。なるべく待ち時間を少なくするような方法も検討していかなければならない。

今後の交通体系について

問 通園バス、通学バスは教育・子育ての面から充実させる考えは。

渡邊議員 共有と、町全体としてどう活かしていくかという姿勢を見せてほしい。

強い要望。現状では職員確保と課題が多く実現は難しいが、今後も検討していく。小学生を含む皆様からの遊び場の拡充の期待を深く感じました。児童館拡充で全部とは行かないが対応できるかと思う。

8名の議員が町政を問いました

一般質問

- ご不明な点は各議員にお尋ねください。また正式な記録は町ホームページにある会議録をご覧ください。
- YouTubeで動画を視聴できますので、是非ご覧ください。



YouTube配信QRコード

9ページ	タクシー代替運行 不安の声にどう応えるか	渡邊 晃子
10ページ	带状疱疹ワクチンが任意接種から定期接種になるが	鷹野 文則
11ページ	高齢者の安心と対策は	井出 幸実
12ページ	温泉の役場直営を見直す時期では	的埜美香子
13ページ	ガバメントクラウドは日本企業を優先すべき	黒澤 敦史
14ページ	今後町の農業振興について町長の考えは	篠原 哲雄
15ページ	ウェルビーイングを町政に取り入れてほしい	品田 宗久
16ページ	目の先の施政も良いが将来の夢の大事	小池 捨吉

○一般質問とは

定例会において、議員が町の施策の状況や方針などについて、報告、説明を求めたり質問することをいいます。

問 高齢者の安心と対策は

答 町長 行政の最重要課題の一つだと積極的に進めます



井出 幸実議員

問 温泉に巡回バスの運行が、交通体系の見直しの中で温泉行を考えて頂きたいが。

町民課長 温泉は健康福祉増進の施設であることから、高齢者の増加を踏まえた中で、交通政策審議会の中で議論に加えていきます。また、送迎バスを活用した集落からの送迎も一つの方法として考えていきます。

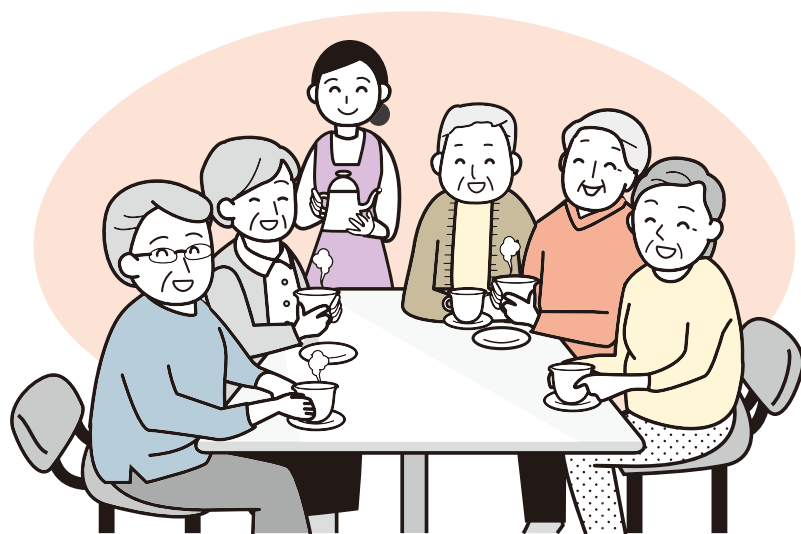
町民課長 養護老人施設は広域的なからみの中で、建設が町では効果的と考えています。駅前を中心とした町づくりの中で、高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために、適切なサービスが身近で受けられるように、整備計画を慎重に検討した中で進めてまいります。

問 高齢者人口が増加する中で、介護する人達の人材育成が重要と考えるが。

町長 健康福祉

町長 不足することは否めません。様々な機関と連携しながら人材育成、絶対必要だと思えますので積極的に進めさせていただきます。

問 町の皆さんが今、立っている小海町は高齢者の皆さんが頑張ってきた結果の上にあります。町のために働いてきたと自負しています。「人間を救うのは人間である」。高齢者に安心を与えるのは町長の施策であり、行政であると思っています。小海町の傘下にいるのだから、高齢者は安心であるという施策をお願いしたいと思えます。町長の決意をお聞きします。



問 带状疱疹ワクチンが任意接種から定期接種になるが

答 町民課長 令和7年度より定期接種として取り組んでいきます



鷹野 文則議員

問 成人の3人に1人が罹患するといわれる带状疱疹ですが、予防法としてはワクチン接種が有効で任意接種です。町にはワクチン接種の助成制度があり国に先んじての制度には、敬意を表します。7年度より定期接種となりますが、令和6年度の実績と、定期接種の概要について伺いします。

町民課長 令和6年度より带状疱疹の任意接種に町単独の補助を出しています。補助対象は50歳以上の町在住者です。補助内容は、不活化ワクチンが2分の1補助上限1万円、生ワクチンが2分の1補助上限4千円です。3月7日現在、不活化は22件、生が1件の合計23件です。7年度より定期接種になります。対象は65歳以上で、5年間の経過措置があり、5歳刻みで10才までの方が対象になります。7年度は100歳以上の方は全員が対象となります。対象者に案内文と予防票を送付し、予防接種を受ける医療機関に予約を入れていただくことになります。自己負担額は、不活化は1回窓口負担額6千円、生は、1回窓口負担額2千円です。

問 ワクチンの種類は個人が選択するののか？

町民課長 どちらかのワクチンを選んでいただきます。

問 不活化ワクチンについて上乗せ助成は？

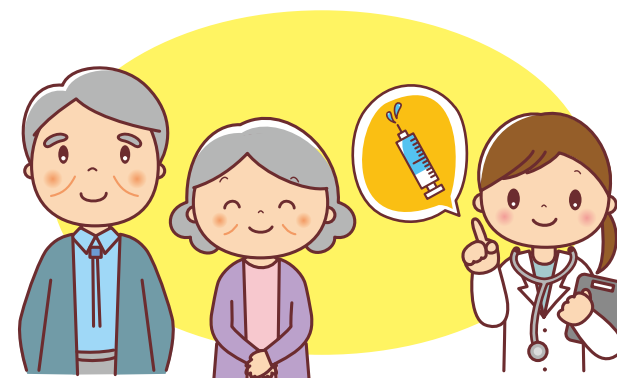
町民課長 定期接種化なので定期接種を受けていただきます。

問 中部横断自動車道の基金積み立てが始まりますが、どのような計画か伺います。

産業建設課長 道路整備基金積み立てですが、地域交通インフラ整備、地域振興を促進し、経済、観光、住民の生活の質の向上に寄与するため、観光地のアクセス改善、道路周辺の環境整備、地域特産品のプロモーションです。

問 国・県への要望事項は？

産業建設課長 早期実現に向け各組織を通じ、様々な要望



活動を行っています。

町長 今の時点では全く見えていない時期ですので、慎重かつ理想的な考えに向かい動いていきたい。

問 ガバメントクラウドは日本企業を優先すべき

答 総務課長 移行の際には慎重に検討します



くろさわ あつし
黒澤 敦史議員

海外のガバメントクラウドを利用することへの懸念
問 ガバメントクラウドとは、地方自治体等の公共機関が、行政サービスのデジタル化や業務効率化を目的として利用するクラウドコンピューティング基盤のことを指します。政府は本年度末までに、すべての自治体が住民基本台帳や国民年金など標準化対象となる20業務について、移行を完了することを求めています。当町の移行業務の進捗状況はいかがでしょうか。

総務課長 現在、移行は努力義務とされており、当町はベンダーである株式会社電算のプライベートクラウドを利用する予定です。
問 日本企業ではなく、米国企業のクラウドサービスを利用することに懸念があります。1点目は、国外にデータが流出する安全性の課題、2点目は米国企業に毎年為替リスクのあるドル建てで支払いを継続する経済性の課題、3点目は有事の際にサービスの提供が途絶えてしまう安全保障面の課題です。

町長 ワイン用ブドウ産地化事業につきまして、私はそのゴールを町内にシャトーを創ることだと考えています。醸造所を造り、ワインを町の特産の一つに絶対すると、固く決意しています。



問 次の町長がどんなになれるとして

総務課長 1点目に関して、国内法以外に基づく開示請求の場合、主権免除の適用を外国政府に通知することが明示されている等、心配の必要はないと考えます。2点目、3点目の観点から国産クラウドの利用が望ましいと考えます。

町長 一度掲げたものはゴールまで遂行するというのが、地方行政ではないかと思えます。継続して行うことを約束します。

問 温泉の役場直営を見直す時期では

答 町長 もうしばらく見守っていただきたい



まの かの
的埜 美香子議員

新年度予算から
○ヤッホーの湯について
問 セルフオーダーシステム導入でサービス低下につながらないのか。

産業建設課長 スタッフが注文を受ける時間が削除でき、他の業務に集中でき、スタッフの負担軽減に。注文ミス、ホールから厨房への伝達ミス減少。お客様のペースでメニューを選び注文ができ、ストレスなく快適に過ごせ、回転率が上がる。初期導入にコストがかかるが、後年度に分けて

てリースという形で計上させていただく。セキュリティの問題、情報漏洩があった場合には、大きな問題になる可能性はあります。

問 初期投資だけでなく、毎年800万円ほどかかる。その便益が本当にあるのか。本当に人材不足に対応できるのか。そもそも従業員の離職が頻繁に起こっている。労務管理や職場環境に課題があるのでは。
産業建設課長 辞めるのもある日突然辞められる。スタッフも大事だが、町民、訪れる

問 客数が増えると赤字も増える。R7年度予算では赤字はさらに増え、6900万円です。町民は納得できるのか？本当に町民益になるのか。従業員の働き方の問題、労務管理など役場の職員の管理運営には無理があるのでは。役場直営を見直す時期ではないか。
町長 温泉は非常に難しいもので、突発的な事故があったり、機械が壊れたり、全部計上した積み重ねです。十分なサービスをしたいというのが

産業建設課長 開所した当時から赤字ということはなく、町民の福祉、観光交流を見据えた事業です。予算書の作り方でそのように見せざるを得ないが、一般会計でやっているものからご理解いただければ。

問 赤字の原因分析はしっかりとされているか。
答 お客様が第一。毎日苦情の処理しているのも役場の正職員。

障がい者グループホーム整備について
問 事業計画が、障がい者・高齢者の住まい整備事業となつた。今ある施設を利用したり、単費で建設できる規模で進めてはどうか。
町民課長 今現在のところは、単費その他の実施はまだ考えていない。

物価高騰対策について
的埜議員 町独自の対策を。



問 ウェルビーイングを町政に取り入れてほしい

答 町長 みんなが健康で幸せな町づくりをしたい



しな た 品田 宗久議員

問 最近、参観日に行くと学校の授業が大きく変わってきていると思うが、今の学校の現状は。

教育長 子供たちが自主的に学び、個性やこだわりなどが認められている。また地域における学びを通じて人とのつながり、そして共感的、協調的な関係を構築する。このようなことが学校生活の中で求められています。

問 この前、県の武田教育長に講演をしていただいたのですが、今の子供たちは地域の

ことをほとんど学んでいないから、地域にどんな会社があるかって、どんな人が住んでいるのかよくわからない。だから高校を卒業して一度町を出てしまうと、帰ってくるきっかけがなかなか見つからない。小学生、中学生の頃から地域と関わることをやっていきたいと言っていました。学校に町民がもっと積極的に関わることがあると思うが。

教育長 この地域で生まれ育って、その皆さんが一回は外へ出るが、その後町へ戻って活躍される。そして次の世代

の町づくりに関わって頂く。こういう循環が大切ではないかと感じています。

問 なぜ学校問題を取り上げたかという点、学校の現場は今、大きく変わってきています。そして子供たちは10年経てば大人になります。役場には若者・女性が大勢います。また議会も若者・女性のなり手不足ということ、職員の若者・女性の意見をもっと吸い上げる仕組みを作るべきだと思いますが。

町長 女性の活躍を望むところでございますけど、まだこういう小さな町ですと閉鎖的なものもあつたり、古来よりの風習もあつたりということ、なかなかうまくいきませんが、行政を進める中では基本男女平等であります。

問 ウェルビーイングというのは、昔の日本の文化と深い関係があるのではないかと、日本人は昔から助け合い、ゆ



ずり合い、分かち合いとか共助のコミュニケーションとか、昔から日本に当たり前にあった思いやりの心だと思っています。町づくりにウェルビーイングを取り入れてほしい。

町長 そうしたものを、行政のあるいは地域の生き方に取り入れていく。これは必然というか自然な流れではないかと思っています。

問 今後町の農業振興について町長の考えは

答 町長 野菜農家が希望を持てるような形を模索



しのはら てつ お 篠原 哲雄議員

町の農業を取り巻く課題と農業振興について

問 荒廃農地及び遊休農地の現状は。

産業建設課長 現在町の農地は約1200haで、荒廃地は395haで、遊休農地は135haとなっております。

問 荒廃農地・遊休農地の活用方法は。

産業建設課長 東京の大企業の提案を頂いて、町の遊休農地を解決していくこうと3年間

で100人の方に農業に関わってもらい、開墾ドリームといって町の遊休農地を開墾して、ぶどうとかそういったものを奨励して遊休農地を減らしていきます。

問 今後の農業振興について町長の考えは。

町長 なんとといっても町の基幹産業でございます。安定的な価格の形態が取ればと思つて、JAの方にも言つて協議しております。農家の出荷時点での金額を上げてというのが、私の第一目標にさせて

いただきます。

問 女子高生ソフトボール大会開催について町の対応は。

教育次長 令和7年度予算に660万円を計上してB面グラウンドの表層の改良工事を行います。支援については、水分補給用の飲み物を昨年同様に提供させていただきます。

教育長 大会に関わる皆さんに対しても、今後協議の中で何らかの手立てをしながら町の活性化につなげていきたい。



町民課長 以前は各地に自主防災組織はあつたようですが、現在その組織が機能しているかは区によってまちまちです。町として、自主防災の組織をどのように整えるか検討します。

問 自主防災組織は、各区に組織されているのか。

いただいたいております。今後、野菜農家が希望をもつてできるような形を模索してまいります。

問 ハウスの補助金を、農業振興のためにも近隣町村並みに上限100万円の補助をどうか。

産業建設課長 私の一存では決められませんので、内容をよく考えて検討してまいります。

防災減災について 町の取組は

問 避難所開設訓練を、総合センターで実際の災害を想定して町民参加で行ったら。

町民課長 防災マップあと2地区でございますので、それができた中でそれも加味して、全体的な訓練として計画していけたらと思っております。

問 将来を見据えた予算・施策を望む

答 町長 町の活性化、町民の要望にそって努力します



こいけ すぐち
小池 捨吉議員

問 過日秩父事件「草の乱」上映と古文書を拝見しました。町にある数ある古文書も系統的にケースにて展示すること考えてもらいたい。また、東馬流の秩父事件記念碑を観光資源として活用出来ないか。須張り踏切を拡幅し、筆岩踏切經由で観光客と住民の周回道路として活用しては。

問 スケートセンター運営について、町長は運営方法を工夫し、経費を節減して継続するというが、7年度町の予算49億1900万にに対し、運営費と設備修繕費で6600万円の計上です。また今後5年間の設備費・運営費は7億円以上の予算見込みです。町長の意気込みは分りますが、継続は困難。但し2028年信州やまなみ国民スポーツ大会会場になり、国、県の資金支援があれば別。

後検討して行きたい。

問 中部横断自動車道路について小海町発展の最後のチャンス、この機会を逃すと致命的な損失です。町長として実現に向けて大きな夢は何か。

町長 早期着工、早期開通。自分で運転して走ってみたい。

問 政策インターは八那池にほぼ決まったが、自前の活性化インターについての考えは。

町長 インターは場所にもよりますが5億から7億円という試算です。必

町長 ムダな部分か、価値の部分か、これからの教育、文化の継承の意味からも我が町のシンボルである。町だけでなく地域のことも考え続けたい。2028年（国スポ）も競技により大会会場の分散もあれば手を挙げたい。但し宿泊施設、移動等加味した判断になる可能性はある。

要性・費用対効果等をふまえた中で進めて行きたい。

問 基金について7年度予算では年1000万円ですが、私は年5000万円の積み立てを要望しましたが。

総務課長 7年度、大型事業推進のため減額、年度が進む中で増額したい。



秩父事件の展示状況（北牧楽集館）

広報こうみ第204号に関する申し入れとその回答について

先般の広報こうみ第204号「町政に対するご意見・対応一覧表」に関し、以下の点について町長へ申し入れを行い、回答をいただきました。

1 判断基準の明確化

全員協議会の中で「議会に関することを広報誌に掲載することの是非」が問われましたが、誰がどのような基準で判断するのかが不明確であるため、明確な基準の策定を求めます。

回答：議会に関することにつきましては、議会に対し、協議するという対応をします。

2 匿名文書への対応

匿名の意見を全て排除するのではなく、一定の基準を設け、適切に取り扱うための規定を整備すべきと考えます。

回答：これまでの「ご意見」につきましてもほとんどが匿名であり、記名されているものは少ない状況です。これまでの基準を見直し精査できるよう整備します。

3 掲載基準の見直し

今回の件を踏まえ、誹謗中傷に該当する内容については適切に精査し、条件を設けるなどの対応を求めます。

回答：誹謗中傷や批判などを定義づけし、公平な判断、掲載ができるようにします。

4 これまでの慣例の尊重

これまで町長と議長で協議し、問題なく進められてきた経緯があります。今後もこの方式を尊重し、議会と行政が適切に連携を図ることを求めます。

回答：内容により、議長・町長の協議の場を設けるように対応します。

5 ルールの確立と周知

今後、類似の事態が発生しないよう、明確なルールを策定し、適切に周知・運用することをお願い申し上げます。

回答：より明確な判断ができるよう基準を整備し、適切に運用します。



全国町村議会議員表彰が 授与されました

長年の議員活動への功績が讃えられ、
全国町村議会議長会より、的埜美香子
議員が表彰されました。



議会を傍聴してみませんか

次回定例会は 6月開催予定です

議会ではどんな発言をしているのか、
またどんなまちづくりを考えているのか、
今後の町の方向性を
直接聞くことができ
る良い機会です。ぜ
ひ、お越し下さい。



車椅子をご利用の方は、議場内の専用スペースで
傍聴することができます。

役場庁舎1階と3階においてライブ配信も行っております。



議会に関する事は町ホームページをご覧ください。
定例会一般質問をYouTubeにより視聴ができます。

また、会議録もホームページへ掲載しておりますので、
ご覧ください。



小海町議会

検索

詳しくは、**議会事務局**電話 0267-92-2525 (内線300・301) にお問い合わせください。

編集後記

私たち18期の議員の任期も4月30日をもって満了となります。4年間を振り返ってみますと、前半の2年間はコロナの影響で十分な議員活動もできませんでした。後半の2年間はコロナ明け後、徐々に議員活動ができるようになり、変化の激しい4年間でありました。そういった中、議会改革特別員会を設置し、議員報酬の改定・議員定数の改定・議会の見える化・議会のICT化等について取り組んでまいりました。議会の見える化ということで議会報告会を開催し、町民の皆様より多くのご意見を頂きました。新議員の皆様には、「住民に開かれた議会」「多様な世代が参加しやすい議会」の実現を目指し、議会改革を推進していただきたい。

(編集委員 篠原 哲雄)

編集責任者 有坂 辰六

編集委員長 篠原 哲雄

編集委員 篠原 伸男

編集委員 井出 幸実

編集委員 的埜美香子